

農林大有機 NEWS

第6号

発行；平成31年3月 島根県立農林大学校

〒699-2211 大田市波根町970-1

電話；0854-85-7118

HP：http://www.pref.shimane.lg.jp/nourindaigakko/

山本、松本(有機農業専攻)

平成30年度の専攻学生

学生数 1年生9人(水稻4、野菜5)、2年生9人(水稻4、野菜5) 合計 18人
研修生 有機農業実践研修 6人

【研修部門】「有機農業実践研修」6人受講 10月に終了式

平成30年度で5年目となった研修は10月16日に終了式をむかえました。今回は6人の方が受講され、5月から10月までの半年間にわたり毎週1回、計22回開催しました。

研修は午前に専門分野の講義、午後に研修ほ場での農業実習を行いました。

研修で得た知識や技術を実際の農業の現場で活かしていただくことを期待しています。

この研修は次年度も、募集定員5名で引き続き開催します。

内容は有機栽培の入門編で、実践農家による講義や農場訪問も計画しています。農林大ホームページに実施要領を載せていますので、興味のある方は是非ご応募ください。



トマトの畝立ての様子

【連携農業者情報1】地域農業実習 浜田市「有限会社やさか共同農場」(サテライト校)、「扇畑安志氏」

農林大学校有機農業専攻では県内で有機農業を実践されている6法人と協力協定を結び「サテライト校」に位置づけ、講師として招いたり、見学先や農家留学先としてお世話になっています。

10月3日に「有限会社やさか共同農場」と「扇畑安志氏」の圃場を見学させていただきました。視察時には、農産物の加工、消費者交流、仲間づくり、流通の確保など、現在行っている取組や課題について話させていただきました。



やさか共同農場



扇畑農園

【連携農業者情報2】 先進事例講義

「島根おやさい本舗(岸川勉氏)」(サライ校)

「有限会社三和農産(渡部祐三氏)」(サライ校)

「いわみ地方有機野菜の会(大畑安夫氏)」(サライ校)

【新規就農者への支援】

【経営者としての考え方】

【有機農産物の生産と農業経営】

5月29日に「島根おやさい本舗」の岸川勉氏、6月21日に「有限会社三和農産」の渡部祐三氏、8月28日に「いわみ地方有機野菜の会」の大畑安夫氏を招いて先進事例講義を行いました。

新規就農者への支援、経営者としての考え方、有機農産物の生産と農業経営など、どの話も有機農業専攻の授業では伝えきれない貴重な内容でした。



岸川氏の先進事例講義

【トピックス】 卒業論文発表会を行いました。

12月13日と14日の二日間に分けて卒論発表会を行いました。有機農業専攻2年生9名の卒論テーマは次のとおりです。

- 有機イチゴ栽培における追肥の検討
- トロトロ層の形成と適正なチェーン除草の検証
- ブロッコリーにおける5~6月どり作型の検討
- 有機水稲における雑草の発生率からみる株間の検証
- 有機トマト栽培での堆肥の違いとフルボ酸資材による収量・品質への効果
- 有機水稲における青糶率からみる収穫適期の検証
- 有機水稲での不耕起栽培における、省力化及び安定栽培の検証
- 有機キュウリにおけるコンパニオンプランツ混植による害虫忌避効果
- 有機葉物野菜栽培における品質向上対策及び安定生産技術の検討



卒業論文発表会

就農した卒業生から学生へのアドバイス

12月19日に有機農業専攻の卒業生で自営就農をしている2人を講師に招き、講義を行いました。

学生の時に学ぶべきことや就農後に必要なことなど、学生達に大変参考になる話をさせていただきました。



卒業生からのアドバイス